Steam Deck ファンの交換

Steam Deck LCDの冷却ファンを取り外して、交換するための修理ガイドです。...

作成者: Carsten Frauenheim





はじめに

Steam Deck LCDの冷却ファンを取り外して、交換するための修理ガイドです。

一般的な静電気放電（ESD）の手順に従うことを忘れないでください。

ご注意: Valveは2023年初めに、内部デザインを刷新したSteam Deckの出荷を開始しました。あなたがお持ちのSteam Deckは画像に写っている内部とは異なるかもしれませんが、手順は同じです。バックカバーを外して、所有しているモデルバージョンを確認してください。オリジナルのSteam Deckには、このように、メタル製マザーボードシールドと四角い側面のファンが付いています。アップデートされた新Steam Deckには、こちらのように、黒いマザーボードシールドと湾曲した側面のファンが付いています。

ツール:

- #1 プラスドライバー (1)
- iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
- ピンセット (1)
- #0 プラスネジ ドライバー (1)

部品:

- Steam Deck (Original Model) Fan (1)
- Steam Deck (Refreshed Model) Fan (1)

手順 1 — Steam Deck解体の準備







⚠ 充電したリチウムイオンポリマーバッテリーは、誤って穴を開けると危険ですので、修理を始める前にSteam Deckの電源を入れ、残量25%以下に放電させてください。

ⓘ Valveでは内部の修理を開始する前に、Steam DeckをBIOS 内の**バッテリーストレージモード**にすることを推奨しています。その方法は[こちらをご覧ください]。

- Steam Deckの電源を切り、ケーブルをすべて外します。

⚠ microSDカードをインストールしている場合は、**必ず外してから**Steam Deckを開口してください。装着したままバックカバーを外そうとすると[中央部分で割れてしまう]可能性があります。

ⓘ 作業中、Steam Deckを裏返しにしてケースに入れると、サムスティックを保護し、ぐらつきを防止することができます。

手順 2 — バックカバーのネジを外します



- プラスドライバーを使って、バックカバーを固定している8本のネジを外します。
  - 長さ9.5mmの粗ネジー4本
  - 長さ5.8mmネジー4本

ⓘ 標準のプラスドライバーでも形や形状が異なります。同じサイズと表示されている 2 本のドライバーでも同じネジに入るサイズが異なる場合があります。ネジの頭部に最もぴったりとはまるサイズを使用してください。

ⓘ この修理の間、Steam Deckを傷つけないように、各ネジの位置を記録し、正しい場所に正確に戻してください。

手順 3 — バックカバーのクリップを外します





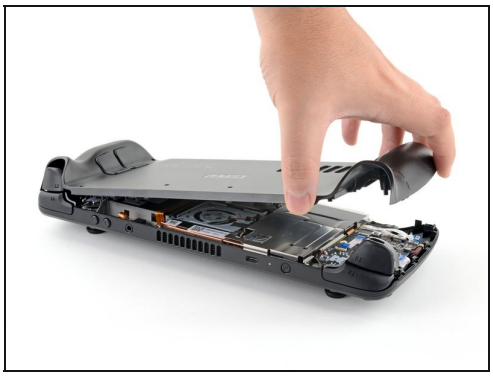
- オープニングピックを右側グリップの端に沿って、バックカバーとフロントシェルの間に差し込みます。

ⓘ グリップの継ぎ目からピックを入れるのが難しい場合は、上下のどちらかの長辺側から始めて、グリップに向けてピックをスライドさせてください。

- バックカバーをこじ開けると、ロッキングクリップから外れます。

手順 4 — バックカバーを外します







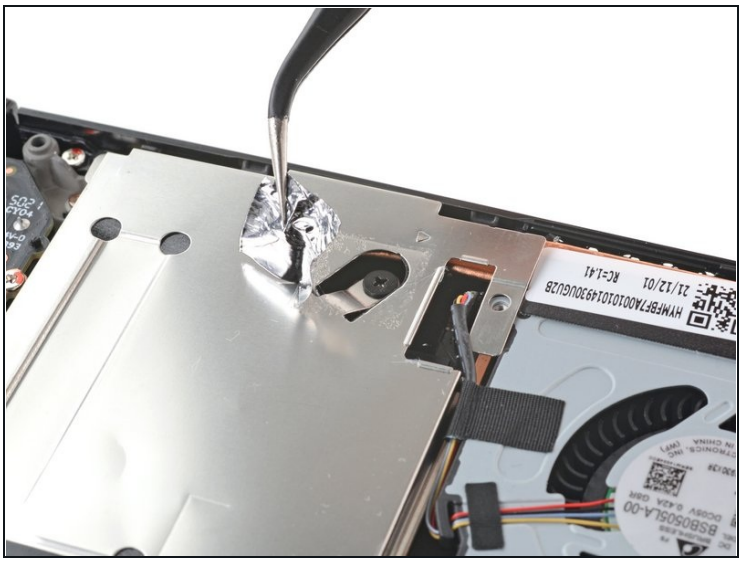
ⓘ クリップは一端外れると、あとは簡単に外れます。

- バックカバーの開口部を握り、本体から上へ引き離し、長い辺をクリップから外します。

- バックカバーを取り出します。

手順 5 — 隠れたシールドのネジを見つけます

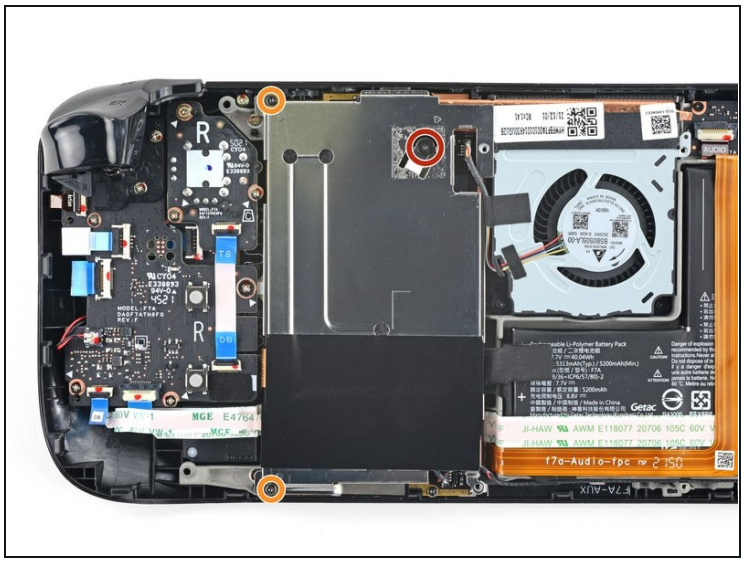


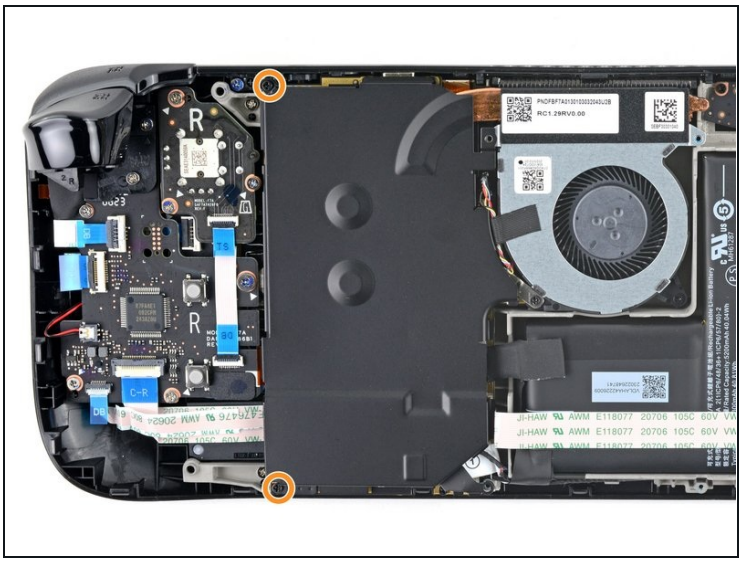


ⓘ 黒いマザーボードのカバーが搭載されている、アップデートされたSteam Deckモデルをお持ちの場合は、この手順をスキップしてください。

- ピンセットを使って、ボードシールド上の隠れたネジを覆っているフォイルテープの一部分を剥がします。
  - ⓘ 可能であれば、再利用できるように、このテープを切るを割いたり、破損しないでください。必要であれば、アルミホイルテープの切れ端を適当な大きさに切って、代用品を作ることができます。

手順 6 — シールドのネジを外します

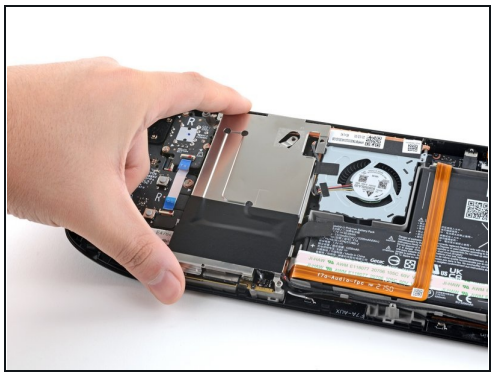
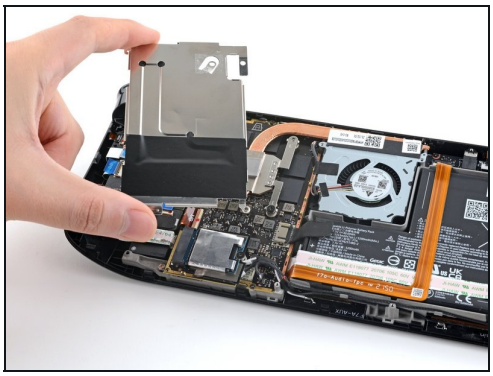
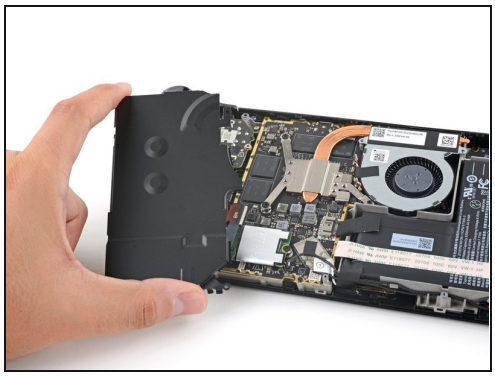




- プラスドライバーを使って、ボードシールドを固定している3本のネジを外します。
  - 3.4mmネジー1本
  - 3.7mmネジー2本

ⓘ 左端に沿って付いている3.7 mmネジのみがアップデートされたSteam Deckに使用されています。

手順 7 — シールドを外します

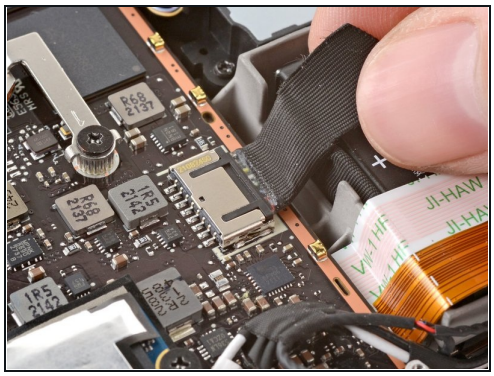
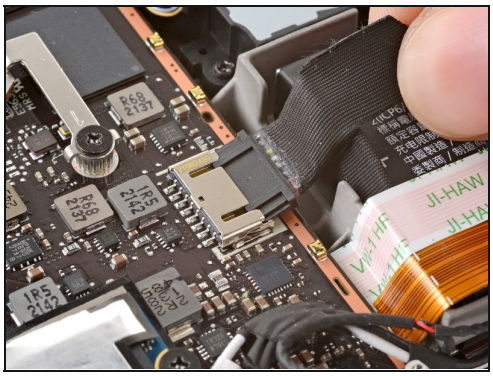
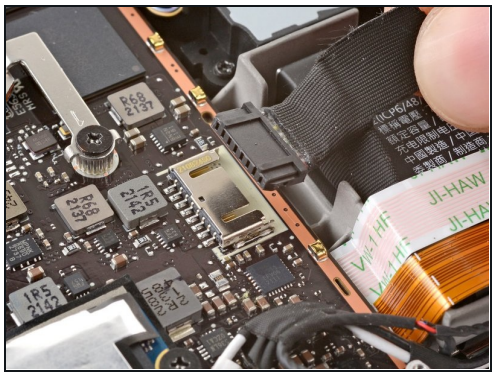




- ボードシールドを外します。

ⓘ Steam Deckのモデルによっては、このシールドが下のサーマルパッドに付着していることがあります。

再組み立ての際は、ファンケーブルが基板のシールドの側に配置され、下に挟まっていないことを確認してください。

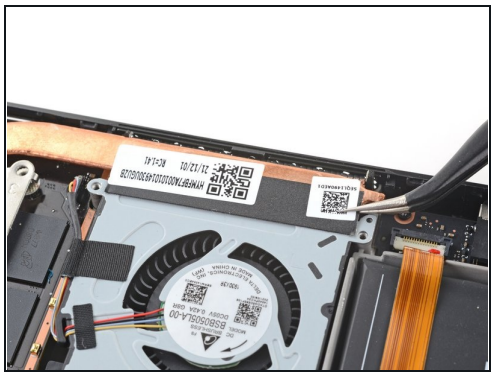
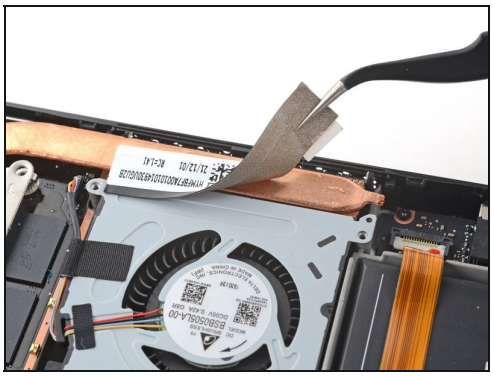
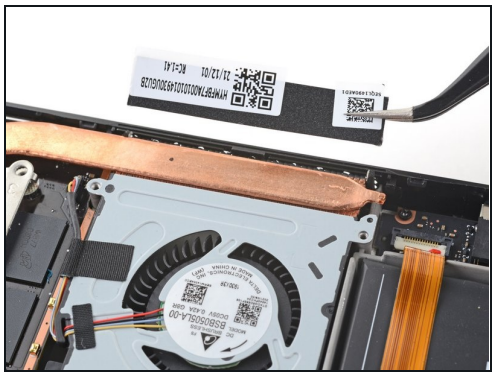
手順 8 — バッテリーの接続を外します

- バッテリーケーブルのプルタブを持ち、マザーボードから直接引き離して、切断します。

ⓘ あるいはスパッジャーの平面側先端、もしくは清潔な爪先でコネクタをソケットからそっと押し出し、手で完全に外します。

手順 9 — ヒートシンクのステッカーを外します

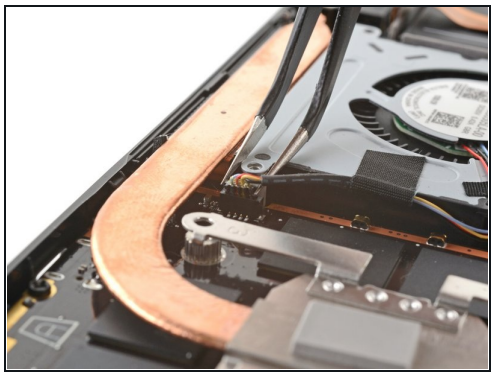
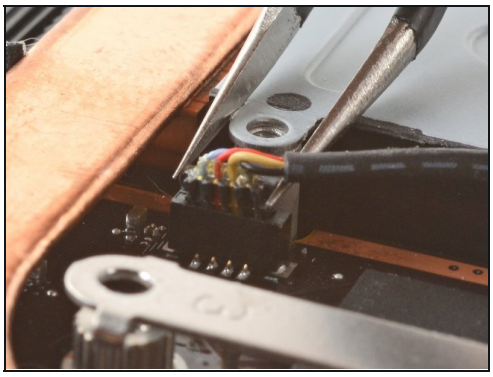
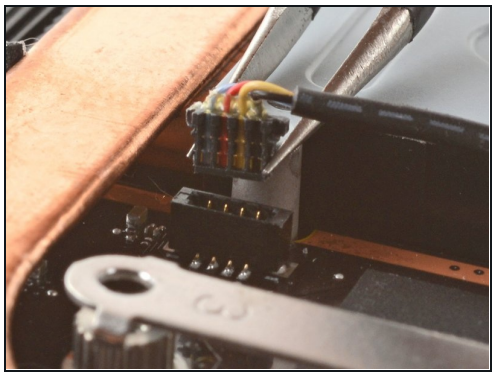




- ピンセットの片側を使って、ファンの上部端からステッカーを剥がします。

ⓘ 可能であれば、再利用が可能なため、このステッカーを切断したり、裂いたりしないようご注意ください。熱を当てて接着剤を温めると、作業が少し簡単になります。

ⓘ ステッカーが破れそうな時は、ピンセットで片方の端を指でつかめる程度まで剥がし、残りは手で作業を続けます。

手順 10 — ファンの接続を外します

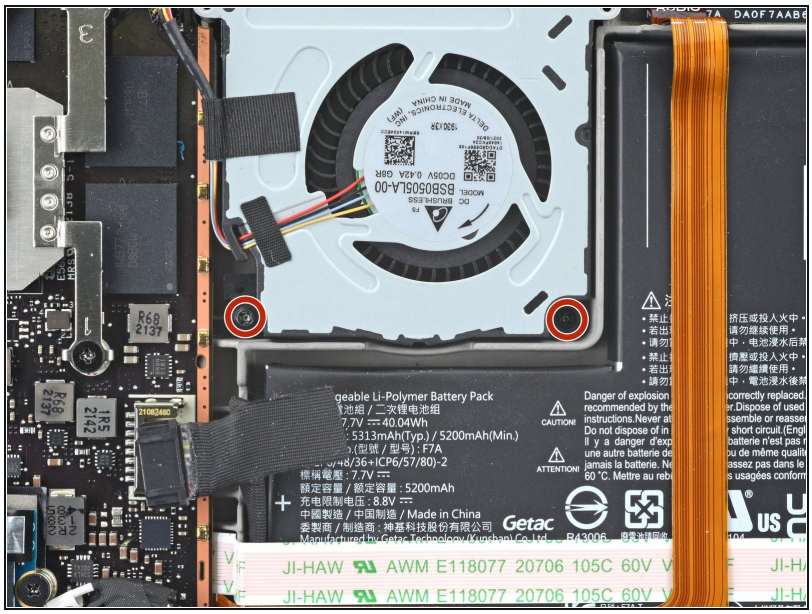
- ピンセットの片側を使って、ファンコネクタの端をつまみ、マザーボードから引き上げて接続を外します。

⚠ ファンのケーブルをコネクタから引っ張ります。ワイヤ自体を引っ張らないでください。

再組み立ての際、ファンコネクタを差し込むときは、ゆっくりと慎重に行ってください。

⚠ コネクタの位置がずれていると、無理な力を加えると壊れやすい内部のピンを傷つけてしまうことがあります。

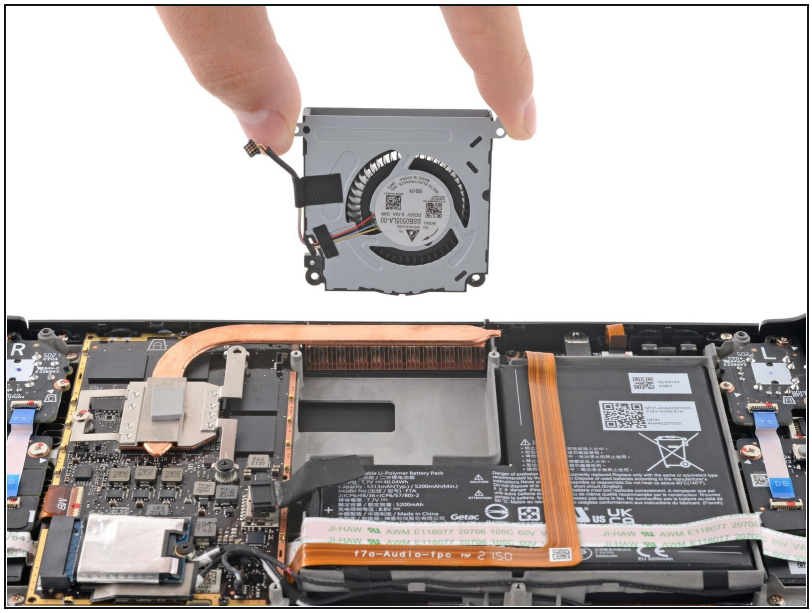
手順 11 — ファンのネジを外します



- プラスドライバーを使って、ファンを固定している3.7mmネジを2本外します。

いいえ、あなたの目は欺いていませんよ！残りの2つのファンネジは、分解の初期に取り外したもので、バックカバーに付けられた2つのネジと兼用しています。

手順 12 — ファンを外します



- ファンを外します。

交換用のファンをインストールする際は、ケーブル接着剤のプラスチックライナーを剥がして、これを古いファンのケーブルと同じ位置でファン本体に接着します。そうすれば、基板シールドの側に置かれ、下に挟まれることはありません。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

電子廃棄物(e-waste)は 適切な方法で処分してください。

修理が上手く進みませんか？ベーシックなトラブルシューティングを行うか、 Steam Deckのアンサーコミュニティに尋ねてみましょう。